

電気工事業者さまへのお願い

(電力系統の電圧とお客さまのコンデンサについて)

四国電力送配電株式会社

電力系統の電圧の状況について

- 当社では、変圧器等を調整することにより、電力系統の電圧を適正な範囲に保つよう努めています。
 - しかし近年、省エネの進展等にもとない需要が減少し、春や秋等の軽負荷期において電力系統の電圧が上昇傾向となっており、当社で可能な限りの調整を行っても、電圧が目標上限値に達する状況となっています。
 - そのような中、お客さまのコンデンサ(以下、SC)の容量が過剰※に投入されていると、系統の電圧が更に上昇してしまうため、お客さまには過剰な容量のSCを開放いただくようお願いしております。
- ※ お客さまのSC容量が適切な容量を超過しており、進み力率(100%を超過)となっている状態。
(「力率」とは、お客さまにお届けした電力のうち、有効に活用された電力の割合をいいます)
- 今後、さらに省エネ等が進展すると、当社で可能な限り電圧を調整しても、適正な値に維持できず、お客さまにご迷惑をおかけする可能性があります。

電気工事業者さまへのお願い(お客さまのコンデンサ)

- 電力システムの電圧を適正に維持するためには、今後申込みいただくお客さまについても、過剰(進み力率)とならないSC容量とするため、以下の対応をお願いいたします。

1. 電気工事業者さまにて、お客さまに設置するSCを、「高圧受電設備規程」の算定方法に基づき、適切な容量(進み力率とならない容量)で設計いただくようお願いいたします。
2. お客さまのSC投入量が、昼夜や季節による負荷変動に対しても過剰(進み力率)とならないよう、SC投入量を自動制御できる「自動力率調整装置※」の採用についてもご検討をお願いいたします。

※ SCの投入量を自動的に制御し力率の調整を行う装置。本装置の使用により、電力損失の軽減、力率の進みすぎによる電圧上昇の防止が可能となる。

- 上記について、具体的な説明をご希望される電気工事業者さまにおかれましては、お手数をお掛けしますが、お近くの四国電力送配電(株)までご連絡をお願いいたします。

○以下のサイトにて、地域毎のお問合せ窓口を掲載しております。
<https://www.yonden.co.jp/nw/contact/index.html>

(参考)お客さまのコンデンサと電力系統の電圧上昇の関係について

- 電力系統の電圧は、季節や時間による需要の変化により、変動します。
- このため、電力系統側では不要なコンデンサの開放や変圧器のタップ調整等により、電圧を適正な範囲に維持するように努めています。
- しかし、お客さまが設置する「力率改善用SC」が、進み力率となるような過剰な容量で設置されていると、電力系統側の調整範囲を超え、電圧を急激に上昇させてしまう場合があります。

○お客さまが設置する「力率改善用SC」のイメージ

